



例題と解説

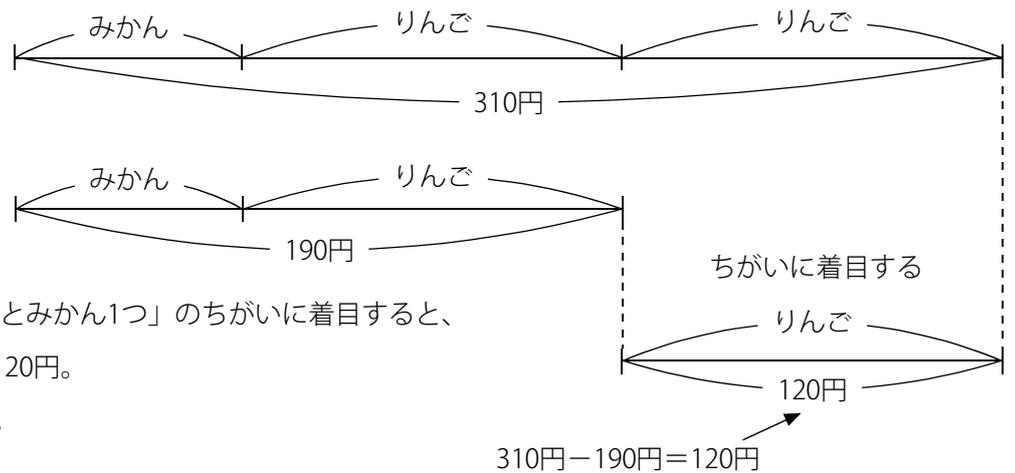
例題 1

りんご 2 個とみかん 1 個の合計代金は 310 円です。りんご 1 個とみかん 1 個の合計代金は 190 円です。
りんごとみかんはそれぞれ 1 個何円ですか。

答え りんご 120 円 , みかん 70 円

[例題 1 の解説]

線分図で考えます。



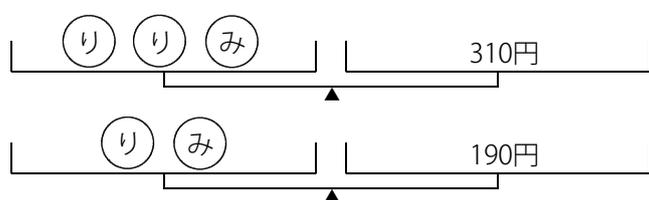
「りんご 2 つとみかん 1 つ」、「りんご 1 つとみかん 1 つ」のちがいに着目すると、

右図のようにりんご 1 つは $310 - 190 = 120$ 円。

よって、みかん 1 つは $190 - 120 = 70$ 円。

[例題 1 の別解 1]

てんびんで考えます。



ちがいに着目する

$310 - 190 = 120$ 円がりんご 1 つであることがわかります。

よって、みかん = $190 - 120 = 70$ 円。

[例題 1 の別解 2]

式で考えます。

$$\text{りんご} + \text{りんご} + \text{みかん} = 310 \text{円} \quad \dots \text{式①}$$

$$\text{りんご} + \text{みかん} = 190 \text{円} \quad \dots \text{式②}$$

式①と式②のちがいに着目すると、りんご = $310 - 190 = 120$ 円ということがわかります。

よって、みかん = $190 - 120 = 70$ 円。



例題と解説

例題 2

大型バス、中型バス、小型バスの3種類のバスがあります。大型バス1台と中型バス1台なら全部で80人すわれます。中型バス1台と小型バス1台なら全部で45人すわれます。大型バス1台には小型バス1台より何人多くすわれますか。

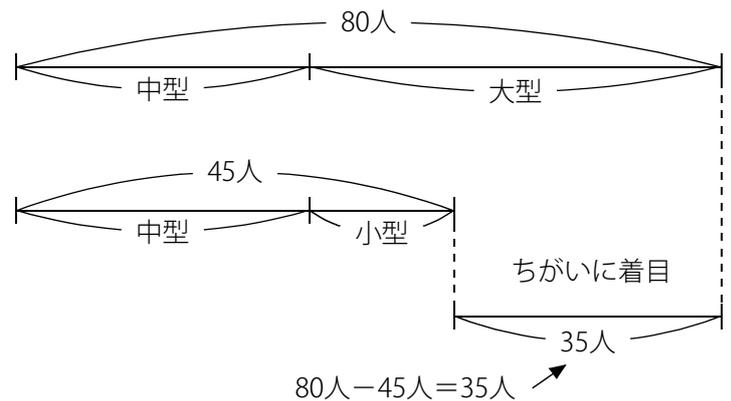
答え 35人

[例題 2 の解説]

共通している中型バスをそろえて線分図で表します。

右図より、ちがいに着目すると、

大型バスは小型バスより35人多くすわれることがわかります。



[例題 2 の別解]

式で考えます。

$$\text{大型バス} + \text{中型バス} = 80人 \quad \dots \text{式①}$$

$$\text{中型バス} + \text{小型バス} = 45人 \quad \dots \text{式②}$$

式①と式②では中型バスが共通しているから、大型バスと小型バスのちがいがわかります。

$80 - 45 = 35$ 人だから大型バスは小型バスより35人多くすわれることがわかります。

ポイントまとめ

- 共通している部分とちがいに着目して考えます。
- 「 $A + A + B$ 」と「 $A + B$ 」では $A + B$ が共通しており、ちがいは A です。
- 「 $A + B$ 」と「 $B + C$ 」では B が共通しており、 A と C のちがいに着目します。
- 共通している部分とちがいに着目して解く方法を しょうきょざん 消去算といいます。